

4月2日は世界自閉症啓発デー

4月2日から4月8日は発達障がい啓発週間



4/1 (日)

開場 12:00 開演 13:00 (15:00終了予定)

啓発デー前日イベント

場所 / 福岡市中央市民センター 入場無料 (当日先着500名限定)

事前申し込みは承っておりません。

【 講演 】 発達障がいの娘との30年

講演 野田恭子

家族が「どうして、まわりとうまくいかないの？」と悩み、傷つき、悔しい思いをしてきた経験、のりこえてきた様々な試練、22歳で発達障がいと診断されたこと、ピアノや恩師と出会い、やさしい音色を奏でることができるようになったエピソード等、障がいがあっても、一生懸命、前向きに生きようとしている、家族とあすかさんの35年間についてのお話します。

【ミニ演奏会】

～どうしてまわりとうまくいかないの?～

発達障がいのピアニストからの手紙

演奏 野田あすか

野田あすかプロフィール

ピアニスト。

1982年生まれ。宮崎県在住。

4歳の頃より音楽教室に通いピアニストを志す。子どもの頃から人とのコミュニケーションがうまくとれず、たびたび特異的な行動をとり、それが原因でいじめ、転校、退学。そして自傷行為、パニック、右下肢不自由、左耳音感難聴などで入退院を繰り返す。22歳で「発達障がい」と診断されるまで、まわりとうまくいかなさを悩み続けてきた。宮崎大学中退後、宮崎学園短期大学音楽科の履修生となり、この頃に恩師と出会い、自分の心を音楽で表現できるようになる。

たくさんの苦しみを抱え、自分の障がいと向き合ったことで奏でる「やさしいピアノ」は多くの人の感動をよんでいる。

2006年「第12回宮日音楽コンクール」でグランプリを筆頭にほか多数受賞。2017年「第8回岩谷時子賞奨励賞」受賞。全国各地でリサイタルを開催し、完売・満席の大好評を博しており、今後の活躍が注目されている。著書に『心がホッとするCDブック』（野田あすか音楽、中野信子著、アスコム刊）などがある。

4/2 (月) 19:00

福岡タワーブルーライトアップ

※18:40より点灯セレモニー

青いアイテムを身につけて集まろう！

3/30 (金)～4/9 (月)

発達障がいのある方のアート展

福岡市役所、1F市民ロビー多目的スペースにて開催



福岡タワーブルーライトアップの様子



■お問い合わせ先

ゆうゆうセンター (福岡市発達障がい者支援センター) TEL:092-845-0040 FAX:092-845-0045 E-mail:youyou@fc-jigyoudan.org

福岡市担当課 福岡市子ども未来局子ども部子ども発達支援課 TEL:092-711-4178 FAX:092-733-5534

主催：福岡市、福岡市社会福祉事業団 (福岡市発達障がい者支援センター)、福岡市自閉症協会、福岡発達障がい者親の会「たけのこ」

福岡市成人期高機能自閉症・アスペルガー症候群等親の会「あすなろ」、一般社団法人「福岡おやじたい」

後援：福岡市教育委員会、福岡市医師会、福岡市PTA協議会、福岡市知的障害特別支援学校保護者会連合会